

# 大輝教育委員会第707回

## < ISO 編第4回 ~地球危機的温暖化~ >

以下の文章の【 】内に二つの選択肢があります。正しい方に○を付けて下さい。望月

地球危機的温暖化とは？

世界各国が危機的な温暖化に起因する異常気象に悩まされています。日本でも超大型の台風が発生し、大きな被害の爪痕を残しているほか、局部的に【 巨大地震・集中豪雨】や【竜巻・疫病】の発生など、ここ10年で大きく気象の変化があると感じられています。

異常気象は日本だけではなく、世界的な傾向です。砂漠化している地域がある一方、【フランス・イタリア】の水の都・ベネチアが記録的な【高波・高潮】に見舞われ、市長が原因として気候変動を挙げているという記事がありました。

この地球温暖化は自然由来の要因と人為的な要因に分けられます。20世紀後半の温暖化に関しては、人間の産業活動に伴って排出された人的な『温室効果ガス』が主因と見られています。2007年2月に【WHO・国連】の気候変動に関する報告書によって膨大な量の学術的(科学的)見地が集約された結果、人為的な温室効果ガスが温暖化の原因である確率は【 9割・7割】を超えると評価されています。この結論はその後の調査でも変わっていません。

温室効果ガスの排出量を現状よりも大幅に削減することは経済的には可能であり、そのような緩和策を実施することが妥当であるとされています。日本の場合はプラスチックごみの【5割以上・3割以上】をサーマルリサイクル(熱回収)と称して燃やしており、温暖化に影響があります。埋め立て場所の問題もあり、プラスチックの【価格高騰・大量消費】の仕組みを含めて早急に変えなければなりません。

【参考文献】日刊工業新聞社発行 工場管理 2020年2月号

特集 2020年を勝ち抜く！経営者・管理監督者のための問題解決キーワード 50

地球危機的温暖化/齊藤博氏